

環境研究倫理特論 特別講演会

日時：1月6日（月） 16:30～18:00

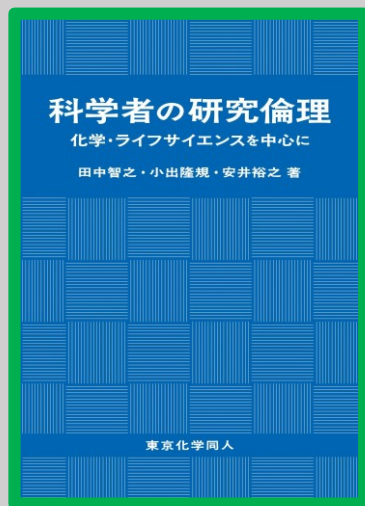
場所：滋賀県立大学 環境科学部棟2階 B0会議室

演題：社会との関係を基盤とした
研究活動・研究室運営

講師：安井裕之氏
(京都薬科大学・教授)



2018年の6月に東京化学同人から「科学者の研究倫理」という書籍を田中智之先生、小出隆規先生との共著で出版しています。昨今、いろいろな面で懸念される「わが国の研究者の在り方、正しい研究活動、明るくない現状と将来的な動向」など、科学研究全体についてどちらかと言えばネガティブな事案や記事、情報が多いです。こういった背景で、未来のある若い研究者の皆さんに、私たちが現状と近未来を捉えて、どのような提案や発言をしているかを講演します。後半は、章末問題を題材に議論するグループワークを行います。



一般来聴歓迎

本講義は、平成29年に滋賀県立大学・環境科学部の大学院講義として新規開講した科目で、科学技術者の社会的責任について多方面から論じます。実施内容についてはオンラインシラバス

(<http://www.usp.ac.jp/edu/syllabus/s2019/> 環境科学研究科 環境動態学専攻・環境計画学専攻 p115) をご覧ください。

お問い合わせ：原田英美子
(環境科学部・生物資源管理学科)
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
Tel: 0749-28-8322
Email: harada.e@ses.usp.ac.jp